

個装箱仕様変更等のご案内

選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI) 日本薬局方 フルボキサミンマレイン酸塩錠 フルボキサミンマレイン酸塩錠 50mg「CH」

2018年9月

お得意様各位

日本ジェネリック株式会社

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび『フルボキサミンマレイン酸塩錠50mg「CH」』につきまして、個装箱の仕様変更等をさせていただきますので下記の通りご案内致します。

この変更に際しましてご連絡が遅くなり大変申し訳ございません。ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後とも引き続き弊社製品に御愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

変更内容

※下記のラベル及び個装箱は全てイメージです

- ① 個装箱・ラベルのデザイン変更: 次の通りデザインを変更の上、剤形を示すピクトマークを追加し、含量表示を変更致します。
視認性向上のために、ユニバーサルデザイン(UD)フォントに変更致します(社名・マーク類を除く)。
(通常の文字に比べ、文字間隔を広げる、濁点と半濁点を大きくする等、文字を見やすくするための配慮をしました。)

(1) パラ500錠包装用ラベル



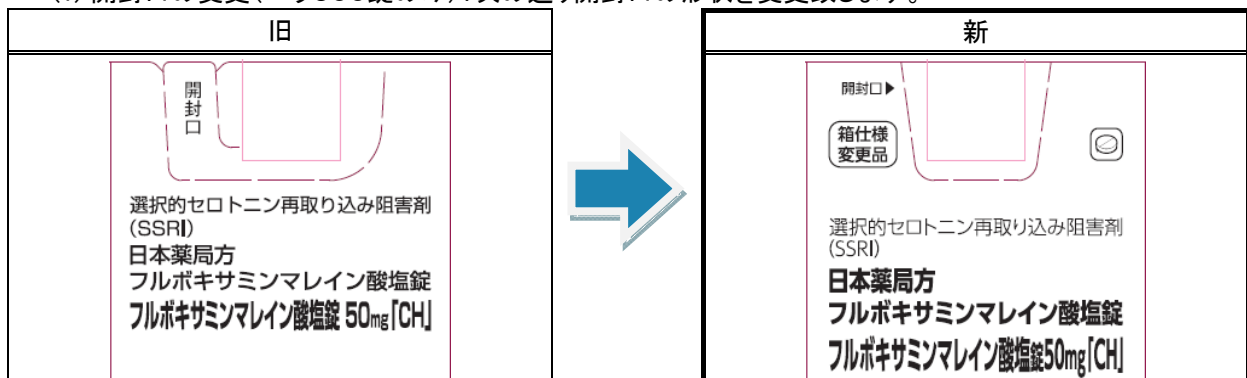
(2) 個装箱



※画像はPTP100錠包装の個装箱ですが、PTP500錠包装及びパラ500錠包装の個装箱につきましても、同様に変更致します。

② 個装箱の仕様変更等

- (1) 開封口の変更(パラ500錠のみ): 次の通り開封口の形状を変更致します。



※PTP100錠包装及びPTP500錠包装の個装箱につきましては、変更の予定はございません。

(裏面へ続く)

- (2) 可変情報対応:『「医療用医薬品へのバーコード表示の実施要項」の一部改正について』(平成24年6月29日付医政経発0629第1号・薬食安発0629第1号)の通知に基づき、販売包装単位コードを使用期限及び製造番号の情報を追加した可変情報対応のバーコードに変更致します。

変更品の出荷時期と初回製造番号

製品名	包装単位	出荷開始日・予定時期	初回製造番号	使用期限
フルボキサミンマレイン酸塩錠 50mg「CH」	PTP100錠	2018年9月6日	DC012	2021年2月
	PTP500錠	2018年10月頃	DC013	2021年2月
	バラ500錠	2018年10月頃	DC011	2021年2月

製品の流通状況により、変更品のお届けまでに多少の時間を要する場合がありますので、ご了承頂きますようお願い致します。

※フルボキサミンマレイン酸塩錠25mg「CH」につきましては、2018年2月に類似の変更をご案内済みです。

※フルボキサミンマレイン酸塩錠75mg「CH」につきましては、弊社HP上の『可変情報対応及び個装箱デザイン変更品リスト(対象:長生堂製薬の製造販売製品)2018年1月24日掲載』にてご案内済みです。

変更品の個装箱表示

- ① PTP100錠包装及びPTP500錠包装

この度の変更の際しましては、個装箱に変更品を示す表示はございません。

- ② バラ500錠包装

個装箱に **箱仕様変更品** の表示を致します。

お問い合わせ先

お客さま相談室:0120-893-170

受付時間:月～金9:00～18:00(祝日を除く)

以上

包装変更などのお知らせ文書は、弊社の医療関係者向けホームページにも掲載しております。

<http://www.nihon-generic.co.jp/medical/>

